

## 取扱説明書

### EXT形サーモスタット(冷凍・空調装置の温調用)

このたびは EXT型サーモスタットをお買い上げいただきありがとうございます。

ご使用前に必ずこの『取扱説明書』をよくお読みのうえ、製品を安全にお使い下さい。  
お読みになった後は、いつでも見られる所に必ず保管下さい。

#### 1-1 使用上のご注意

【警告】 下記の注意を守らないと『火災・感電』の原因となります。

< 必ずお守り下さい。 (ケガや事故を防ぐために) >

- 水や油のかかる所や湿度の多い所で使わないで下さい。  
感電の恐れがあります。
- 引火性ガス、腐食性ガスの発生する所でのご使用は避けて下さい。  
火災・作動不良の原因になります。
- 異物を入れないで下さい。  
内部に金属類や燃えやすい物を入れると火災・感電の原因になります。
- 内部には絶対に手を触れないで下さい。  
通電のままに内部に手を触れると感電の恐れがあります。
- 配線が合っているか、必ず確認して下さい。  
間違っ配線すると、火災・火の恐れがあります。
- 改造や分解、修理は絶対にしないで下さい。  
火災・感電・作動不良の原因になります。

#### 株式会社 不二工機

■ 本社	東京都世田谷区等々力 7-17-24	〒158-0082	TEL 03 (3703) 8171(代)
■ 大阪オフィス	吹田市南吹田 5-16-1	〒564-0043	TEL 06 (6380) 0321(代)
■ 名古屋オフィス	名古屋市中区伊勢山2-13-6	〒460-0026	TEL 052 (322) 8131(代)
■ 刈谷オフィス	刈谷市中山町1-9	〒448-0026	TEL 0566 (25) 3275(代)

#### 1-2 使用上のご注意

##### 【注意】

下記の注意を守らないとケガや、周辺の家財に損害を与えることがあります。

##### 設置上の注意事項

- 警告で注意した場所の他、次の様な場所への取付けは避けて下さい。
  - ・機械振動・衝撃の大きな所
  - ・塵埃の多い所
  - ・雨や直射日光のあたる所
  - ・周囲温度が -20~+60℃ 以外の所
  - ・湿度 85% 以上の所、結露する所
  - ・害虫が本器内に入るとする所
- メチルアルコール、ベンジン、シンナーなどの有機溶剤やアンモニア苛性ソーダ等、強アルカリ性物質の付着やそれ等の雰囲気でのご使用は避けて下さい。
- 事故防止や本器の保護の為、カバーは必ず取付けて使用して下さい。
- 結線上の注意事項は、第4項をお読み下さい。
- ブラケット取付けの際は、添付ネジ(M4×6mm)より長いネジは絶対に使用しないで下さい。  
感電又は、誤作動、スイッチ破損の恐れがあります。
- カバー及びツツマミには難燃性の樹脂を使用しておりますが、周囲温度が60℃以上になる場所に取付けたり接触させたりしないで下さい。
- ひょうたん穴部より壁へ取付の際は、φ4.5~φ5.0の木ネジを使用して下さい。
- ブラケット取付け、パネル取付け等の際は配線をはさみ込まないように取付けて下さい。
- 配線口のゴムセンは必ず付けて結線して下さい。

#### 1-3 使用上のご注意

##### 感温筒取付上の注意事項

- A封入のサーモスタットではどのような方向、高さに取り付けても性能が変わりはなく、また室温による影響もありませんが、ガス封入のサーモスタットではカバー側が感温筒より高い温度になるように取り付けて下さい。(封入方法については製品仕様の一覧表を参照して下さい。)
- 冷蔵庫などの制御の場合、感温筒は蒸発器の付近で、冷気の循環のよい上方に取り付けて下さい。又、感温筒は庫内壁面及び、蒸発気などに接触しない様に注意して取付けて下さい。
- 感温筒部の通風、温度昇降速度の状態によって作動温度が変化することがあります。
- 感温筒やキャピラリーは、水中(海水、水道水、地下水など)での使用は、避けてください。腐食により作動不良となります。
- 感温筒やキャピラリーに、直接振動がかかるような場所への取付けはしないで下さい。  
キャピラリーが折れたり、ネジが緩み作動しない恐れがあります。
- キャピラリー取出口には、キズがついたり折れたりしないように保護用のゴムが付いております。取出口を変える際は必ず保護用ゴムを正しい位置に取付けて下さい。
- 隔測温度計等の他の感温筒と一緒にテーピングしないで下さい。  
感温筒表面が実際の温度を感知できず誤作動することがあります。

#### 2 開梱

まず、商品をご確認下さい。

- ・本体
- ・取扱説明書(本書)
- ・取付ブラケット
- ・取付ネジ : 3ヶ (M4×6mm)
- ・アースネジ : 1ヶ

#### 3 取付

- 付属のブラケットと取付ネジを使って、振動が直接加わらない場所に確実に取付けて下さい。
- 内部に電気接点がありますので、水のかかる場所やほこり(砂ぼこり等)の多い場所も避けて下さい。  
(防滴、防塵用の保護ケース「EDP-1」をご使用下さい。)

##### ブラケット取付穴位置と取付方法



